

「014o」表示について

装置が約2週間稼働した際に「つけ置き洗浄」を実施する必要があります。

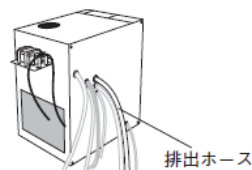
①下記つけ置き洗浄手順に従って、「つけ置き洗浄」及び「014o」表示の解除を実施します。

XR-1200J 濃縮釜のつけ置き洗浄

- 1 警告コード [014o] がメインディスプレイに表示されたら、「運転」スイッチを押して、装置の運転を停止します。

再生水量 / 残り時間
0 1 4 o

- 2 排出ホースが濃縮液タンクに接続されていることを確認します。



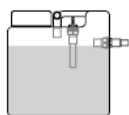
- 3 濃縮液を排出する前に、濃縮液タンクが空であることを確認します。タンクが一杯になると、濃縮液満杯エラー (E-88) になります。



- 4 「リセット」スイッチを長押しして (3 秒間)、濃縮液を排出します。



- 5 洗浄水タンクに水 (再生水) がオーバーフローレベルまであることを確認します。不足していたら、タンクに水を追加注入してください。



- 6 「運転」スイッチを長押しして (3 秒間)、洗浄モードに入ります。



- 7 洗浄水の吸引が開始されると、メインディスプレイに [C--4] が表示されます。

再生水量 / 残り時間
C - - 4

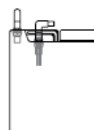
- 8 洗浄水の吸引が完了すると、メインディスプレイに [C--] またはエラーコード [E-21] が表示されます。

再生水量 / 残り時間
C - - - 再生水量 / 残り時間
E - 2 1

- 9 [C--] または [E-21] が表示されたら、濃縮釜に洗浄水を入れたままの状態、約 24 時間放置します。

再生水量 / 残り時間
C - - - 再生水量 / 残り時間
E - 2 1

- 10 濃縮液を排出する前に、濃縮液タンクが空であることを確認します。タンクが一杯になると、濃縮液満杯エラー (E-88) になります。



- 11 [C--] の場合は、「運転」スイッチを押して、[C--] を解除します。[E-21] の場合は、「リセット」スイッチを押して、[E-21] を解除します。

- 12 「リセット」スイッチを長押しして (3 秒間)、洗浄水を排出します。



これで、濃縮釜のつけ置き洗浄は終了です。

重要：XR-1200J は、富士フイルム製サーマルプレート用現像液の廃液専用の装置です。富士フイルム製であっても他の現像液およびフィニッシングガム液の廃液を処理することはできません。また他社製の現像液は絶対に処理しないでください。装置の性能が低下し、再生水が下水排除基準に適合しません。